

◆不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

2022年4月27日のパフォーマンス向上会議で審議された不適合は、下記のとおりです。

番号	不適合内容	グレード	発見日
1	<p>【雑固体焼却設備の排ガス冷却器ダスト解砕機(B)の過負荷警報発生による停止について】 当直員が、3月16日に発生した地震後の雑固体焼却設備の機器動作確認の際、当該設備の排ガス冷却器ダスト解砕機が過負荷警報発生と共に停止したことを確認。 当該設備の絶縁抵抗測定等を行い、再度当該解砕機の動作確認を実施したものの、再度当該警報発生により停止を確認。 排ガス冷却器(B)の点検口を開放したところ、当該点検口に本来設置してある耐火レンガが解砕機に落下し、耐火レンガの金属取手が解砕機に噛み込まれ破損していることを確認。 なお、同様に(A)系統でも同箇所の点検口の耐火レンガが落下し、破損していることを確認。 今後、解砕機の噛み込み状況の確認により必要に応じて灰の撤去を計画し、耐火レンガの再製作後に再設置を行う予定。</p>	GⅢ	4月18日